

い付かすガス火力の需要が高まる…結果 LNG の価格が上昇するという構図です。急激な脱炭素化はエネルギー需給の不安定化を招くと指摘されており、原油価格の高騰は企業や家庭ではガソリン、電気代、プラスチック価格、燃料費などでハウス野菜なども上昇となる

と影響は大きく消費の冷え込みも。政府は抑制策として石油元売り各社に対し、時限的に卸売価格引き下げの原資となる資金を支給する方針を表明、10当たり170円を超えた場合に10当たり最大5円程度を支給するとしています。

宇宙飛行士 文系も来たれ!
日本人宇宙飛行士星出彰彦さんがおよそ半年ぶりで地球に戻ってきました。JAXA が13年ぶりに宇宙飛行士の新規募集を行います。募集対象を文系にも広げることが検討しているとありました。飛行士の多様性を広げることが世界のトレンドだそうです。

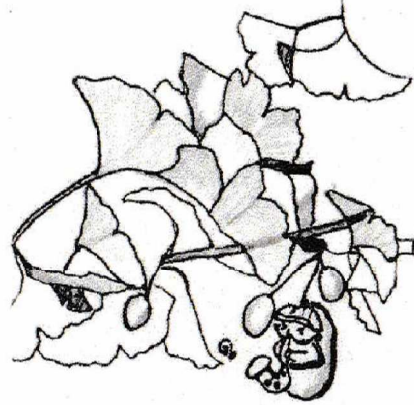
ドラゴンへの階段 第31回

(連載エッセイ版) 「たくさんの「初めてのこと」」

佐藤 洋祐

皆さん、こんにちは！夏にはあれほど大気を満たしていた湿度がいつの間にか薄まって遠くの視界を妨げる曇りがぐんと減り、東京など西方面の職場へ向かう車のフロントガラス越しには、それがちょうど高い橋を越える時であったり、目の前に大きな建物が多かったりと好条件が揃えば、彼方に美しく雄大な富士山の姿を眺められる様になりました。秋そして近づくと、年の瀬には何かひとつのストーリーが終わり、秋そしめ、一年で私が一番好きな季節です。

かく云う私も今年に入ってから、たくさんの「初めてのこと」を始めの機会をいただきました。この4月からは、ある音楽専門学校にて非常勤講師を務め、もちろんこれまででもたくさんの生徒達に教えることはしてまいりましたが、必ずしも私の名前のもとに集まったのではない、私とは全く違う感性を持った若者たちと共に、ジャンルを問わず様々なスタイルの音楽の研鑽に励むという経験は初めてのことで、私自身にとって刺激に富んだものになっています。



挿絵 TAKAKO

次回代の人たちと共に無心になって音楽を演奏し、彼らに何かを伝えたり、残したりできるかもしれないという思いを感じています。環境が変わることは何より大ききなりがいを感じています。環境が変わることは何より大ききなりがいを感じています。環境が変わることは何より大ききなりがいを感じています。

また全く違う内容ですが、つい先日(11月6日)には、公益財団法人団体 佐倉国際交流基金の主催する佐倉市国際文化大学の講演の機会をいただき、これも私にとっては「初めてのこと」、音楽を全く演奏しないスピーチのみの講演をなんとか務めることができました。もとは演奏を交えてのトーク&ミュージックの予定でしたが、コロナ禍にあつて自治体の運営する施設内では音楽の演奏が不可ということで、スピーチのみの進行となりました。

大学より依頼のあった講義テーマは「こんなこと知っている」と、ジャズがもっと楽しくなる」。生の音楽の力にいつも恩恵を預かっている私としてはプレッシャーのかかる挑戦でしたが、国際的な視野で世の中を視たい、という高い志をお持ちの文大生の皆様の真剣な聴講のおかげで、私にとって大変有意義な、改めて音楽ファンの方ばかりではない皆さんの視点からジャズを見つめ直す貴重な機会となりました。そうそう、これもごく最近のことでしたが、こんな「初めてのこと」も。千葉県ローカル線「いすみ鉄道」の中で、初めて走る電車の中でバンドの生演奏をする、という催しで、揺れる電車の中で音響機材のセットを手伝ううちに、なんと乗り物酔いにも演奏がスタートしサクスを吹き始めた。一日となりました。やっぱり生の音楽の力ってすごいな。次回は1月29日(土)だそうです。もしよろしければ、皆さんもご参加ください！さて、これら以外にもたくさんの「初めてのこと」に臨む機会を、こうしてこの歳(来年50歳になります)になってもらっている幸運な私です。その度に失敗したり、苦労したり、恥ずかしい思いをしたり、でもそのおかげで自身が成長する喜びを実感しております。そう、この「ドラゴンへの階段」のエッセイだって、こんな風に長く連載の文章を書く機会をいただきたいのは「初めてのこと」ですが、これもこうして楽しみながら、いただいた期限まで連載を全うさせていただきます！

今回紹介させていただきました佐倉市国際文化大学様ご主催の講演の講義録を、インターネット上で閲覧いただけます。こちらのQRコードを読み取りいただくか、「佐藤洋祐記事など」と検索して下さい。

佐藤 洋祐 (サトウ ヨウスケ)
ジャズミュージシャン。サクソフォーン奏者としてグラミー賞を2度受賞。2015年末より佐倉市在住。2019年よりシンガーとしても活動を開始。

